

避難勧告！

すぐに避難所へ逃げないといけない！
と思い込んでいませんか？

3つの「避難」

- 1 うちの裏のがけから変な音がする、くずれそう...
⇒ 近所の安全なお宅や集会所、市の避難所へ避難する。

...「水平避難」と言います。

- 2 ものすごい大雨で、道路が水でいっぱい...
⇒ 家の2階などに避難する

...「垂直避難」と言います。

- 3 台風と大雨で避難勧告が出ているけど、マンションだから大丈夫...
⇒ 外へ出るとかえって危険、安全な家の中にとどまる。

...「とどまる避難」(屋内での退避等の安全確保措置)と言います。

結局「避難」とは

「命を守る最善の行動をとる」こと！

「命を守る最善の行動をとる」とは？ 裏面へ



✂ 「命を守る最善の行動をとる」とは！

1. 災害の正確な情報を、いちはやくつかむ。
2. 自分のいる場所が、安全か危険か判断する。
3. 水平避難、垂直避難、とどまる避難 から最善の方法を選んで実行する。

✂ 注意しておきたい情報は、4つ！

避難準備情報

「避難」の準備を始めるとともに、「避難」に時間のかかる要援護者が「命を守る最善の行動」を始めるときにかけにしましょう。

避難勧告・避難指示

「避難」した方が良いと市役所が判断したときに「避難勧告」を発令します。また、さらに強く「避難」の必要があるときに「避難指示」を発令します。

土砂災害警戒情報

大雨や長雨で地盤がゆるくなり、土砂くずれ・がけくずれなどが起こりやすい状態です。がけのそばに住んでいる人、急斜面の土地に住んでいる人は、特に注意が必要です。

特別警報

警報の基準をはるかに超え、都道府県単位の広範囲で甚大な災害が予想されるときに発令されます。今年の台風18号で初めて発令された京都府では大きな被害を受けました。

緊急の災害情報は、ここから届く！

1. 緊急速報メール（エリアメール）
2. 生駒市緊急・災害情報メール
※ 登録が必要
3. 自治会を通じた連絡
4. 広報車での呼びかけ
5. 市のホームページ
6. ツイッター

知り得た情報はまわりの人に伝えましょう。

これらの情報を得たら「命を守る最善の行動をとる」！